

令和2年度 第2回羽島中学校学校運営協議会 議事録

1	日時	令和2年12月10日(木) 午後2時30分～午後4時
2	場所	羽島中学校 図書室(北舎2階)
3	出席者	<p>17名(全委員26名) 代理出席1名を含む。</p> <p>足近校区 武山和明(コミセン館長) 田中彰俊(地域コーディネーター) 名和泰典(青少年育成推進会長) 長島秀賢(主任児童委員) 老田美智子(主任児童委員)</p> <p>小熊校区 大橋芳明(コミセン館長) 大橋利正(コミセン協議会長)</p> <p>正木校区 味岡巖(自治委員会) 豊島裕香(主任児童委員)</p> <p>小塚秀隆(コミセン館長) 今井田康雄(地域コーディネーター)</p> <p>市教育委員会 南部浩一(課長補佐) 不破路乃(地域連携コーディネーター)</p> <p>羽島中学校 森山健(学校長) 栗本裕明(教頭) 島戸秀人(主幹教諭) 三輪英輝(PTA副会長)</p>
4	議事	<p>①防災活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> 命を守る訓練 防災学習(校内DIGなど) 羽島中校区防災活動 防災士を招いた授業の紹介 <p>②授業参観</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ひびき合いの日」に関わる授業 テレビ放送にて村岡准教授の講話を視聴 <p>③学校教育活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍におけるここまでの学校の教育活動について 修学旅行、生徒会活動、校内施設の改善など 部活動の結果 モア学園運営協議会連絡協議会の活動報告 <p>④意見交流</p> <p><授業参観・防災活動></p> <ul style="list-style-type: none"> 平日頃から人権学習に取り組んでいることに感心した。 防災から人権に発展させて子どもたちに考えさせていく教育をしている。 <p><学校生活></p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたち元気に育つよう指導していただき感謝している。 全校としての動きをつくることで、子どもたちの意識をそろえられている。それが生徒の中から生まれている。そういった気持ちを尊重して、さらに伸ばしてほしい。 羽中オリンピックなど、羽島中らしさを感じ、嬉しい気持ちである。 コロナ禍の中、できる方法を考えて活動していこうとする努力を感じた。 先生方の多忙化解消の成果はどのくらい上がっているか。 校長：部活動がないので例年と比べることは難しいが向上している。 コロナに関するイジメはなかったか。 校長：ありませんでした。 桑原学園で小中一貫教育のよい結果が出ていると聞く。よいことは先取りし、小中のつながりを強化していきたい。 部活動の外部委託について、学校とモアクラブで話し合う際は丁寧に進めていってほしい。 コロナ禍で様々な苦労があっただろうが、「従来」にとらわれず、生徒に活動を通して自信やアイデアをもたせて活動している。それが成果につながっている。
5	連絡等	○次回の運営協議会は2月下旬に行う予定。